平成20年度森林環境基金事業の枠組み(当初予算)

資料13

税収11.25億円

(個人事業者・給与所得者9.09億円 法人2.16億円)

県·市町村の徴収取扱 費0.79億円(税収の7%)

森林環境基金11.05億円

(今年度繰り入れ10.46億円+前年度からの繰り越し0.59億円)

国庫の活用300,814千円 **平成20年度予算額:1,361,732千円**(1,152,347千円)

基金留保額 44,353千円

県事業 10.71億円(8.43億円)

森林の未来を考える懇談会 意見・事業評価

市町村事業 2.91億円(3.10億円)



【単位:千円】

森林環境を保全するための事業

1,028,241 (781,001)

森林環境の適正な保全 979,791 (696,901)

- ・水源区域の森林整備
- ·森林GISの整備による森林情報の高度化、共有化

森林資源の利用促進 48,450 (84,100)

・間伐材の搬出・運搬支援及び利用促進 (ペレットストープの導入等)

森林づくりの意識を醸成するための事業

42,964 (61,771)

県民参画の推進 27,372 (38,103)

- ・森林環境学習に必要なフィールトの整備、指導者の養成
- 森林ホランティアの養成、森林ホランティアサホートセンターの運営等

森林文化の復興 6,944 (6,954)

・県内の森林文化を調査し、普及・定着を図る

森林環境の調査研究 3,167 (8,930)

- ・水環境の変化を調査し、森林整備の効果を実証
- ・木質バイオマスの利用

森林環境基金の運営 5,481 (7,784)

·森林環境基金事業に対する県民の理解を深めるための広報、懇談会の開催等

森林環境を保全するための事業

211,450 (230,000)

森林環境交付金事業 [地域提案重点枠] 188.888 (230.000)

- ・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源 (事業の対象分野)
- ア 森林整備の推進
- イ 県産間伐材の利活用推進
- ウ 木質バイオマスの利活用推進
- エ その他

森林整備促進事業

22,562 (0)

・市町村有林等の整備を支援

森林づくりの意識を醸成するための事業

79,077 (79,575)

森林環境交付金事業[森林環境基本枠] 79.077 (79.575)

- ・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源 (事業の対象分野)
- ア 県民参画の推進
- イ 森林の適正管理推進
- ウ 森林環境学習の推進